



福岡県小郡市大板井1143-1

電話番号 0942-72-7221

FAX 0942-72-7222

そら

発行人

こぐま福祉会
「そら」編集委員会



<http://www.koguma.ed.jp>



ゆう・はぐ・しろくま 就学お祝い会



令和5年3月28日(火)開催しました!

心の窓



児童発達支援センター
ゆう
夏生ちゃん

現在ゆうでお世話になって
夏生は、園庭を駆け、主活動を楽し
しみ、給食をモリモリ食べて毎日
充実した時間を過ごしているよう
に感じます。もにもにした手、求
肥のように柔らかいほっぺがチャ
ームポイントです。

21トリソミー(ダウン症)の夏
生は生まれて2時間で救急車で
NICUへ運ばれて行きました。
た。
しょうがいのある子を授かった
すぐの私たち両親の不安とショッ
クはとても大きいものでしたが、
保育器の中で一生懸命生きる夏生
の姿に尊さと愛しさを感じるよう
になりました。パパは仕事の帰りに
毎日面会をし、抱っこをしたり、
おむつを替えたり、ビデオで家族
の声を聞かせたりしながら夏生と
過ごしていました。当時4歳の娘
は、家族面会をとっても楽しみにし
ていました。待望の弟は両手や足
に機械がついており、挿管もして
いたので、色んな事に気を付けな
がら重たくて腕が痛くなるのも我

慢して、嬉しそうに抱っこしてい
る姿にとっても感動しました。

GCUに移ってからハビ
リが始まりました。ダウン症のあ
る人の特徴として成長速度が健常
の約3分の1であることや、赤ちゃ
んが当たり前にできていく事でも、
しつかり段階を踏んで教えてい
かないと危険が伴ったりする事
を知りました。そんな夏生の初め
てのリハビリはうつ伏せの練習で
した。

こぐま学園ではPT、ST、OTそれ
ぞれの先生方に、その時の夏生の
成長や生活の中の様々な不安等に
対し、たくさんの支援を頂きました
た。近い将来、そして大人になっ
て行く見通しを立てるきっかけを
頂きました。はぐ、ゆうでの親子
通園は不安の強い夏生にとってと
ても良い形だと感じました。環境、
対人など何においても丁寧にコッ
コツと積み重ねて頂き、単独通園
をしている今は、たくさんの先生
方、登園されているママ様方に見
守っていただけている、とても良
い環境だと感じています。
弱々しかつた夏生が紡いできた
皆さんとの出逢いに、たくさんの
感謝をしております。(夏生の母)



こぐまLINE



作業療法士
の矢野

皆さん、こんにちは。作業療法
士の矢野です。こぐまに来て4
年目になりました。簡単に自己
紹介させていただきます。

長崎出身で、専門学校入学の
時に福岡に引っ越してきました。
た。家族と離れたくなかったの
で長崎で就職する予定でした
が、こぐまに実習に来たことで
「もっと小児について勉強した
い」と思い、福岡に残り、こぐま
に就職しました。

現在は、夫とフクロモモンガ、
トカゲの7人で暮らしていま
す。夜のお世話タイムではいつ
も癒されて幸せを感じしていま
す。

やはり家族と離れて生活する
のは寂しいですが、こぐまの先
生たちに優しくしてもらい、子
供たちには癒されながら、充実
した毎日を過ごしています。こ
れからも楽しいことだけにな
く、大変なことや悲しいことも
あると思いますが、こぐまのみ
んなと協力しながら頑張ってい
きたいです。
これからもよろしくお願いま
す。

新年度が始まりました!



コロナウイルス感染も徐々に落ち着きつ
つある中、新しい年度がスタートしており
ます。こぐま福祉会では3月28日(火)にお
祝い会(いわゆる卒園式)が行われ、卒園す
る子ども達やクラスが上がる子ども達、そ
して地域の保育所や事業所に通う子ども達
の「一年間の成長」を親御さんやスタッフと
共に祝いしました。

卒園前に行われた年長児の親御さんとの
面談にも立ち会わせていただきました。「子
どもの成長や才能をしっかりと見つける事が
できました」「親子同伴通園は自分にとって
必要で貴重な時間でした」「何でも話せるマ
マ友との出会いがありました」などなど、た
くさんのご意見を聴かせていただき、スタ
ッフも嬉しさと感謝と安堵感でいっぱい
です。

あらためてこぐま学園の「療育」は子ども
達、親御さん、そしてスタッフみんなが成長
する「時間」であり、「場所」なのだと思
感しました。

親御さんと共にみんなで大切に大切に愛
情を持って育てられてきた子ども達、自信
を持って次のステップに進んでください
ね。こぐま学園はこれからもずっとみんな
を応援しています。

(はぐ・しろくま園長 木下義博)



就学おめでとう!!



大好きがいっぱい



こぐま大好き♡
学校もワクワク!



小学校も頑張るね
みんな大好き♡

楽しく元気に
がんばりました!

ありがとう



出来た!を
増やしていきます



沢山遊んでくれて
ありがとう!

新一年生。
本気を出します!!

こぐまさん
楽しかったよ!



大きくなりましたね♪



笑顔あふれる毎日を
ありがとう!

こぐま、だいすき!

これからも
マイペースに頑張るぞ



これからもゆいちゃん
らしくすごそうね



毎日、元気100%!
こんなに大き
くなりました~!

楽しい時間を
ありがとう!

保護者の方と

リラックスタイム♪

昨年の12月に、初めての試みで、児童発達支援センターゆう（みつばちグループ）の保護者の方と一緒にクリスマスマスタワッグ作りをSmileWorkの方と一緒に行いました。保護者の方は、自分ひとりの時間、木々の香りに癒される中で楽しそうに作られていました。素敵なマスタワッグが出来上がりました。今後も、保護者の方のホッと出来る企画を考えていきたいと思えます。

（保育士 橋本）



三井高校との

手話ソング交流会

1月28日（土）、三井高校福祉科の生徒さん7名と顧問の先生が来所され、SmileWorkの利用者の皆さんと交流が行われました。自己紹介から始まり、「にじいろ」で体をほぐす体操、「チキチキパンパン」でハンドクラップ、「365日の紙飛行機」「勇気100%」の手話ソングで、初対面と思えないほど和やかに交流されました。共通の話題等で話も弾み、利用者の皆さんは「楽しかった」「また交流したい」と感想を口にされていました。

（職業指導員 別府）



新入職員紹介

今年もいっしょに新しい仲間が加わりました！



あみうち ゆい
網内 唯衣
理学療法士



やち さおり
矢地 沙織
作業療法士



たなか ちふみ
田中 智文
作業療法士
(パート)



いとう あかり
伊藤 紅里
言語聴覚士



よこやま ゆうと
横山 勇人
言語聴覚士



かくち ゆきか
覚知 由季風
児童指導員



きむら れんげ
木村 恋芽
保育士



いけだ ちひろ
池田 千尋
Life 相談員



くが ほるか
空閑 遥
送迎添乗
(パート)



はまだ なつき
濱田 夏紀
受付事務
(パート)

ご寄附お礼

- 久留米天使こども園様
 - 三和空調(株) 福岡営業所様
 - 三和電業(株) 福岡営業所様
 - MPS(株)様
 - 中山 景子様
 - 河野 徹様
- ※順不同



退職者のご報告

- 2月末付け
 - 立山 亮 (作業療法士)
 - 本村 修 (送迎運転手)
 - 3月末付け
 - 藤川 千緒里 (作業療法士)
 - 中川 愛恵 (作業療法士)
 - 松本 葵 (作業療法士)
 - 島崎 綾 (生活支援員)
 - 長住 万都佳 (看護師)
 - 城野 愛 (看護師)
 - 稗田 誠子 (保育士)
 - 福田 和美 (保育士)
 - 天本 美栄 (受付事務)
 - 岩永 康裕 (送迎運転手)
- ※順不同

ありがとう
いざこまった



行事予定

- 5月
 - 1日(月) こぐま福祉会創立記念日
 - 17日(水) 避難訓練
- 6月
 - 22日(木) 避難訓練
 - 30日(金) 職員研修のため休園
- 7月
 - 14日(金) 避難訓練

その他の行事等に関しましては、現在、検討をさせて頂いております。各事業より詳細の日程やお知らせをさせていただきます。

